



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月3日

上場会社名 日本ケミコン株式会社

上場取引所 東

コード番号 6997 URL <http://www.chemi-con.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内山 郁夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 白石 修一

TEL 03-5436-7711

四半期報告書提出予定日 平成26年2月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	83,844	21.8	3,913	—	4,243	—	3,887	—
25年3月期第3四半期	68,831	△14.2	△5,580	—	△5,018	—	△5,714	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 8,794百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 △4,661百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	27.04	—
25年3月期第3四半期	△40.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	144,863	65,871	45.3
25年3月期	134,454	50,754	37.6

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 65,655百万円 25年3月期 50,585百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	104,000	11.9	5,000	—	3,600	—	2,700	—	18.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	160,448,334 株	25年3月期	142,448,334 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	164,598 株	25年3月期	140,465 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	143,737,543 株	25年3月期3Q	142,317,891 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想につきましては、本資料作成時点において入手可能な情報により当社が合理的に判断した予想であり、実際の業績は今後様々な要因により変動する場合があります。上記の業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。
2. 当社は、平成25年12月10日を払込期日とする公募増資により普通株式18,000,000株を発行しております。平成26年3月期の連結業績予想に記載の1株当たり当期純利益は、上記の公募増資による普通株式18,000,000株及び平成26年1月7日を払込期日とするオーバーアロットメントによる当社株式の売出しに関する第三者割当増資による普通株式の発行2,700,000株を加え、算出しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では民間需要や雇用情勢が堅調に推移するなど景気は緩やかな回復傾向となり、低迷していた欧州経済においても、景気回復の兆しが見られました。また、中国をはじめとする新興国におきましては、景気拡大のテンポが鈍化する一方、日本国内におきましては、政府による経済対策や金融緩和政策等の効果により円高の是正や株価の上昇が進み、企業収益や個人消費に持ち直しの動きが見られるなど、緩やかながら景気は改善傾向で推移致しました。

このような経営環境のもと、当社グループにおきましては、平成24年10月に発表致しました「構造改革」の諸施策を推し進めることで、固定費や在庫の削減、財務体質の強化を図ってまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は838億44百万円（前年同期比21.8%増）となり、営業利益は39億13百万円（前年同期営業損失55億80百万円）、経常利益は42億43百万円（前年同期経常損失50億18百万円）、四半期純利益は38億87百万円（前年同期四半期純損失57億14百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、1,448億63百万円となり前連結会計年度末に比べて104億9百万円増加致しました。

流動資産は、802億55百万円となり112億47百万円増加致しました。主な要因は、現金及び預金の増加110億5百万円などです。固定資産は、646億8百万円となり8億38百万円減少致しました。

流動負債は、399億42百万円となり39億73百万円減少致しました。主な要因は、短期借入金の減少58億33百万円などです。固定負債は、390億50百万円となり7億34百万円減少致しました。

純資産は、658億71百万円となり前連結会計年度末に比べ151億17百万円増加致しました。主な要因は、公募増資による資本金及び資本剰余金の増加63億33百万円などです。なお、自己資本比率は前連結会計年度末の37.6%から45.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月13日に公表致しました平成26年3月期（通期）の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,292	27,297
受取手形及び売掛金	22,053	25,543
有価証券	3,000	—
商品及び製品	7,921	8,254
仕掛品	9,692	9,066
原材料及び貯蔵品	4,155	4,384
その他	5,953	5,770
貸倒引当金	△62	△62
流動資産合計	69,007	80,255
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	36,484	37,645
減価償却累計額	△21,748	△22,873
建物及び構築物(純額)	14,736	14,771
機械装置及び運搬具	109,196	111,398
減価償却累計額	△87,145	△91,427
機械装置及び運搬具(純額)	22,050	19,970
工具、器具及び備品	11,911	12,731
減価償却累計額	△10,335	△11,141
工具、器具及び備品(純額)	1,575	1,589
土地	7,219	7,028
リース資産	577	543
減価償却累計額	△426	△332
リース資産(純額)	150	211
建設仮勘定	2,292	1,839
有形固定資産合計	48,025	45,410
無形固定資産	2,430	2,153
投資その他の資産		
投資有価証券	12,649	15,177
その他	2,373	1,899
貸倒引当金	△31	△32
投資その他の資産合計	14,990	17,043
固定資産合計	65,447	64,608
資産合計	134,454	144,863

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,581	6,691
短期借入金	26,710	20,826
未払法人税等	372	448
賞与引当金	1,118	741
災害損失引当金	92	55
構造改革損失引当金	144	80
その他	9,894	11,097
流動負債合計	43,915	39,942
固定負債		
長期借入金	31,021	29,606
退職給付引当金	7,399	7,802
環境安全対策引当金	203	202
その他	1,160	1,438
固定負債合計	39,784	39,050
負債合計	83,700	78,992
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,884	21,051
資本剰余金	36,196	39,363
利益剰余金	743	4,630
自己株式	△42	△51
株主資本合計	54,782	64,992
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	956	1,666
為替換算調整勘定	△5,153	△1,003
その他の包括利益累計額合計	△4,197	662
少数株主持分	168	216
純資産合計	50,754	65,871
負債純資産合計	134,454	144,863

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	68,831	83,844
売上原価	61,679	66,154
売上総利益	7,151	17,690
販売費及び一般管理費	12,732	13,777
営業利益又は営業損失(△)	△5,580	3,913
営業外収益		
受取利息	32	42
受取配当金	70	85
為替差益	635	402
持分法による投資利益	328	364
その他	100	72
営業外収益合計	1,167	967
営業外費用		
支払利息	584	505
その他	20	131
営業外費用合計	605	637
経常利益又は経常損失(△)	△5,018	4,243
特別利益		
固定資産売却益	1	360
関係会社株式売却益	138	—
補助金収入	325	79
その他	0	—
特別利益合計	465	439
特別損失		
固定資産処分損	224	20
投資有価証券評価損	368	—
その他	62	0
特別損失合計	655	20
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△5,208	4,662
法人税、住民税及び事業税	477	758
法人税等調整額	3	△7
法人税等合計	480	751
少数株主損益調整前四半期純利益又は 少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△5,689	3,911
少数株主利益	25	23
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△5,714	3,887

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は 少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△5,689	3,911
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	132	700
為替換算調整勘定	961	4,055
持分法適用会社に対する持分相当額	△66	127
その他の包括利益合計	1,027	4,882
四半期包括利益	△4,661	8,794
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△4,693	8,746
少数株主に係る四半期包括利益	32	47

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年12月10日付で、公募による増資の払込みを受けました。この結果、当第3四半期連結累計期間において、資本金及び資本準備金がそれぞれ31億66百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が210億51百万円、資本剰余金が393億63百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンデンサ		
売上高			
外部顧客への売上高	65,354	3,476	68,831
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	65,354	3,476	68,831
セグメント損失(△)	△5,509	△70	△5,580

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、CMOSカメラモジュール、アモルファスチョークコイルなどを含んでおります。

2 セグメント損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

当第3四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンデンサ		
売上高			
外部顧客への売上高	80,346	3,497	83,844
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	80,346	3,497	83,844
セグメント利益又は損失(△)	4,011	△98	3,913

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、CMOSカメラモジュール、アモルファスチョークコイルなどを含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

第三者割当増資

当社は、平成25年11月25日開催の取締役会において、SMB C日興証券株式会社が行うオーバーアロットメントによる当社株式の売出しに関連して、同社を割当先とする第三者割当による新株式発行を決議致しました。平成26年1月7日に払込手続は完了しており、概要は次のとおりであります。

オーバーアロットメントによる当社株式の売出しに関する第三者割当による新株式発行

(1) 募集方法	第三者割当
(2) 発行する株式の種類及び数	普通株式 2,700,000株
(3) 発行価格	1株につき351.84円
(4) 発行価格の総額	949百万円
(5) 増加する資本金及び資本準備金の額	増加する資本金の額 474百万円 増加する資本準備金の額 474百万円
(6) 払込期日	平成26年1月7日
(7) 割当先	SMB C日興証券株式会社
(8) 資金の使途	電気二重層キャパシタの生産設備の増設資金、ナノハイブリッドキャパシタの生産設備の新設資金及び新素材の開発等を目的とする研究開発設備の投資資金等に充当する予定であります。